

令和5年度 一般会計補正予算

提案事業 一部抜粋

令和5年度一般会計補正予算として以下の事業を令和5年6月議会に提案しました。

企業版ふるさと納税推進事業

企画情報課 22万円

企業へ菟野町の魅力発信を図るため、企業版ふるさと納税の受け入れを推進し、寄附金による財源の確保に努めます。

高齢者健康増進施設利用事業

健康福祉課 330万円

高齢者に教養の向上、レクリエーション、介護予防等のための場を提供し、高齢者の心身の健康増進を図ります。

子育て支援センター等紙おむつ支給事業

子ども家庭課 624万円

在宅の乳幼児等を対象に子育て支援センター等で紙おむつを現物支給し、子育て世帯を経済的に支援します。

保育所等おむつサブスクリプション利用料無償化事業

子ども家庭課 258万円

おむつサブスク利用料の無償化により、子育て世帯を経済的に支援し、おむつ持参の負担軽減を図ります。

季節性小児インフルエンザワクチン接種費用助成事業

子ども家庭課 1,411万円

ワクチンの接種率の向上を図り、予防と罹患時の症状を軽減し、集団免疫の維持により感染症の流行を予防します。

特定不妊治療費(先進医療)助成事業

子ども家庭課 228万円

特定不妊治療を受ける夫婦に先進医療に必要な治療費を助成し、経済的負担の軽減と治療の選択肢を広げます。

粗大廃棄物収集事業

環境課 1,100万円

不燃物処理場の粗大廃棄物を安全かつ効率的に処理するため、フォークリフトとトラックを購入します。

物価高騰対策水道料金負担軽減支援事業

財務課 6,500万円

8月と9月分の水道料金の基本料金を免除し、水道事業会計の給水収益の減収分等を補填します。

認定農業者等生産資材価格高騰対策支援給付金支給事業

観光産業課 1,700万円

地域農業の担い手である認定農業者等に対して給付金を支給し、経営の安定化を図ります。

ONSEN ガストロノミーウォーキング事業

観光産業課 230万円

湯の山温泉街を巡って豊かな食材と温泉を楽しむウォーキングイベントを開催し、地域の活性化につなげます。

観光列車ついで運行事業

観光産業課 210万円

冬の季節に観光列車ついでを運行することで、湯の山温泉への誘客を図り、地域の活性化につなげます。

学校給食公会計化事業

教育課 500万円

学校給食協会が管理する小学校の給食費の会計を町の会計に組み入れ、教職員の業務負担軽減を図ります。

永年の功績を称えて

叙位叙勲 正六位 瑞宝双光章
もりもととしお
森本敏夫さん 4月26日死去
(85歳 潤田区 元菟野中学校長)

6月18日 勤勉に働き、湯の山に貢献した定五郎に学ぶ こもの昔ばなし 絵本原画展



絵本の完成を記念して開催された絵本贈呈式での記念撮影の様子

子どもたちの郷土愛を育むことを目的に制作された絵本「ゆのやまのさだごろうばし」の完成を記念して「こもの昔ばなし絵本原画展～ゆのやまのさだごろうばし～」が町図書館のギャラリーで開催されました。菟野町商工会青年部が制作したこの絵本は、菟野中学校美術部が描いた絵本によって彩られており、その原画が飾られました。今回制作された絵本は町内の幼保園、こども園で読み聞かせなどに活用する予定です。



人権擁護委員を委嘱

新人権擁護委員 伊藤義展さん



伊藤義展さん 大羽根園

人権擁護委員として伊藤義展さん(大羽根園)が法務大臣から委嘱されました。今回、伊藤さんは、前任の伊藤かずこさん(大羽根園)が退任されることによるもので、人権擁護委員は人権尊重思想の普及や地域での人権問題解決に向けての相談や支援を主な活動としています。町では現在7人の委員にお世話になっています。

5月28日 出水期の水害に備えて訓練 水防訓練で土のうを作成



2人1組になり協力しながら土のうを作成

滝川左岸の河川敷で水防訓練を実施し、区の代表者、消防団員、町職員、消防職員、協定締結事業者ら約300人が参加しました。当日、参加者は額に汗を流しながら土のう約1,000個を作成し、その後、消防職員と消防団員による簡易積み土のう工法の実演を交えた説明が行われました。作成した土のうは、各区に持ち帰り、大雨の際の浸水対策に有効活用される予定です。



5月29日 6月4日から6月11日は危険物安全週間 特別消防訓練を実施



訓練の最後に行われた一斉放水

田口新田区のガソリンスタンド「EneJet 菟野町田口新田SS」で特別消防訓練を実施しました。ガソリンなどの危険物に対する保安意識を高め、関係者の火災対応技術の向上を図ることを目的に消防職員、朝上分団の消防団員など約40人が参加しました。訓練は、給油中に静電気によって車両火災が発生した想定で行われ、従業員の通報訓練と初期消火の後、消火作業の手順確認が行われました。

5月23日 新聞宅配で地域を見守る 中日会三泗支部と協定締結



協定書を手に写る中日会三泗支部の柳川支部長(写真左)と町長

重県中日会三泗支部と町との地域における見守り活動等の協力に関する協定締結式を役場本庁で行いました。この協定は、同支部加盟の新聞販売店が新聞宅配などの際に高齢者や子どもの見守り活動を行い、高齢者宅などに異変を見つけた場合は町へ連絡いただくことを目的とするものです。締結式で町長は「社会のために尽力してきた高齢者を最後に独りにしてはいけない。新聞宅配に携わる事業者との協定締結は大変心強く感じ、連携して地域住民を支えていきたい」と想いを伝えました。

5月27日 健康のために町内を歩く 春のウォーキング大会



曇り空の下、三滝川河川敷を歩いて出発していく参加者

世代を問わずたくさんの方にウォーキングを楽しんでもらおうと春のウォーキング大会を開催しました。約140人の参加者は自身の体力に合わせてロング約10キロ、ショート約5キロのどちらかを選択し、役場本庁からスタートして三滝川河川敷を巡りました。それぞれのペースでゴールの役場本庁へと戻ってきた参加者は、汗を流しながらも爽やかな笑顔を浮かべていました。